


(令和5年11月1日発表)

静岡市人権啓発講演会（令和5年度 第1弾）

「マンガから学ぶ『ルッキズム』」の受講者募集！

◆アピールポイント	<p>○「ルッキズム」とは、見た目や容姿を意味する「Looks」と主義を意味する「ism」を組み合わせた言葉で、人の価値を外見に基づいて判断すること。「外見至上主義」とも言い、2022年の新語・流行語大賞にもノミネートされ、注目されている言葉です。</p> <p>○本市でも若い世代を中心に、「容姿や身体的特徴に関すること」を理由として自身の人権が侵害されたと感じている人が多いことがわかっています。ルッキズムが強い社会は生きづらい社会であると言えます。</p> <p>○本講演ではマンガというフィクションの世界を通し、多くの人にとらわれがちなルッキズムへの向き合い方を考えます。</p>
◆講演会概要	<p>【日 時】令和5年12月2日（土）14:00～15:45</p> <p>【場 所】清水社会福祉会館 はーとびあ清水 3階 会議室 （静岡市清水区宮代町1-1）</p> <p>【演 題】マンガから学ぶ「ルッキズム」 ～自分/他者と上手に向き合うための処方箋～</p> <p>※講座に関するHPは以下のURL https://www.city.shizuoka.lg.jp/003_000001_00174.html</p>
◆募集について	<p>【募集定員ほか】50名、無料</p> <p>【募集開始】令和5年11月1日（水）～ ※先着順</p> <p>【申込方法】市コールセンター（054-200-4894） または、市ホームページから申し込み</p>
◆講師紹介	<p>トミヤマ ユキコ さん（ライター／マンガ研究者／東北芸術工科大学准教授）</p>  <p>秋田県出身。早稲田大学法学部、同大学大学院文学研究科を経て、2019年4月から東北芸術工科大学教員に。ライターとして活動するかわら、大学では日本の少女マンガについての研究や編集・ライティング関連の講義を担当。著書に「女子マンガに答えがある『らしさ』をはみ出すヒロインたち」（中央公論新社）、「少女マンガのプサイク女子考」（左右社）など。</p>

別紙資料 有 ・ 無

【問合せ】男女共同参画・人権政策課

（静岡庁舎15階）

054-221-1349